

電力中央研究所 研究員公募

河川環境・生態系の評価

研究内容／求める人材像

温室効果ガスの排出削減に向けて，低炭素社会を形成するためには，自然エネルギーの活用が重要です。電気事業においても，主要な自然エネルギーである水力発電を今後も着実に継続していくために，ダムや貯水池，水力発電所周辺の河川環境を良好に保つことが，将来にわたり重要な課題となっています。

当研究所では，河川環境や貯水池の環境を総合的に評価するために，流量の変動やダム排砂などの物理的因子や，富栄養化等に関わる化学的因子について，それらの変動や生物への影響を的確に予測する手法の構築を目指し，研究を実施しています。

このため，水や底質などの化学的な分析手法を中心とした実験と，河川の数値モデルによるシミュレーション解析や現地での観測などに積極的に取り組める人材を募集します。

当面の研究課題

水力発電に関わる河川環境・生態系の予測評価

研究専門分野／専攻学科

水環境工学，応用生態工学

化学分析と数値解析の両方の知識・技術を有することが望ましい。

学歴

修士または博士課程修了者（新卒のみ）

*詳細は下記窓口にメールにてお問い合わせ下さい。

応募窓口

（財）電力中央研究所環境科学研究所
E-mail:saiyo_va@criepi.denken.or.jp